

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
1	各施設における感染症予防対策事業	感染症対策として市内の各公共施設（20施設）に非接触型AI体温検知カメラなどの備品の整備を行いました。	2,717,495	2,717,495	R3.4.1	R3.12.17	AI体温検知カメラ（26台）、非接触型手指消毒器購（28台）入し感染対策を図り、クラスター発生を0件に抑えることができました。
2	いこいの里千石改修事業	いこいの里千石において、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、デイキャンプなど新しい旅行スタイルに適応した施設の整備を行いました。	19,251,456	19,251,456	R3.6.1	R4.3.31	コロナ禍に対応した新しい旅行スタイルの施設整備を行い、感染症対策を行いました。
3	小中学校・幼稚園における蛇口等非接触型改修事業	市内小中学校（4校）及び幼稚園（2園）のトイレや手洗い場等の蛇口を非接触型に改修することで、感染症対策を行いました。	12,394,800	12,394,800	R3.7.1	R4.3.31	小中学校等給水設備設計及び改修工事を行い、感染対策を図りました。
4	笠松研修センターにおける蛇口等非接触型改修工事	笠松研修センターのトイレや手洗い場等の蛇口を非接触型に改修することで、感染症対策を行いました。	709,500	709,500	R3.8.1	R4.3.31	笠松研修センタートイレ蛇口を非接触式自動水栓蛇口に取り替えることで、集団感染リスクの低減が達成できました。
5	共同調理場安全・安心確保事業	共同調理場において、新型コロナウイルスの感染を予防するため、抗菌仕様の食器等を購入し、感染対策を行いました。	28,779,190	28,779,190	R3.7.1	R4.3.31	抗菌仕様食器・調理器具等購入し感染対策用品を整備することで、安心安全に給食を提供できました。
6	若宮コミュニティセンター空間安全・安心確保事業	感染症予防のため、若宮コミュニティセンター内の換気を十分に行えるよう会議室等に網戸を設置しました。	895,400	895,400	R3.7.1	R4.3.31	若宮コミュニティセンター網戸設置工事を行い、会議室等の換気を十分に行い感染症対策に努めました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
7	宮若市社会福祉センターエレベーター改修工事等	宮若市社会福祉センターの抗菌対策や空気循環を効率良く行えるようウイルス対策を行ったエレベーターへの改修工事等を行いました。	24,865,500	24,865,500	R3.5.7	R4.3.14	社会福祉センターのウイルス対策昇降機改修設計を行い、ウイルス対策昇降機改修工事等を行いました。
8	宿泊・交通事業者等支援金	新型コロナウイルス感染症の長期化により影響を受けている宿泊事業者や交通事業者等に、今後の事業継続と需要の回復期への備えを押しするために支援金を交付しました。	21,790,000	21,790,000	R3.12.1	R4.3.31	宿泊・交通事業者等支援金 10社の給付を実施。 宿泊・交通事業者等支援を行いました。
9	宮若市防災マップ改訂及びWEB版防災マップの更新業務	コロナ禍における災害避難時の注意事項等を防災マップ等に盛り込み、新しい生活様式の周知を図るため、全面改訂を行いました。	4,323,000	4,188,000	R4.7.26	R5.3.15	防災マップの全面改訂行い、コロナ禍における災害避難時に備えました。
10	石炭記念館改修事業	石炭記念館の玄関ドアの自動化及びトイレ内蛇口の自動水洗化・トイレ便座の抗菌化等を施すことで、感染症を対策を行いました。	5,863,000	5,863,000	R3.12.1	R4.3.31	石炭記念館の自動扉及びトイレを改修し、集団感染リスクの低減が達成できました。
11	学校給食費支援事業費補助金	新型コロナウイルスによる家計の圧迫を支援するため、10月から3月までの間、小中学校の児童生徒および市立幼稚園の園児の給食費を全額支援しました。	52,353,595	52,353,595	R3.10.1	R4.3.31	学校給食費支援事業費補助金（R3.10～R4.3） 実績（累計：児童・生徒・園児12,613名分） コロナ禍で影響を受けた子育て世代に対して支援を行うことができました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
12	サテライトオフィス整備事業	事務所内における密を回避するため、サテライトオフィスで業務ができる環境を整備することで、感染を予防する「新しい生活様式」の実践に取り組みました。	10,505,000	10,505,000	R3.12.1	R4.3.31	LGWAN系および番号利用事務系ネットワークにおけるファイルサーバ更改し、サテライトオフィスで業務ができる環境を整えました。
13	宮田北学童保育所手洗水栓取替工事	宮田北学童保育所の蛇口を手動式から非接触型に取り替えることで、新型コロナウイルス感染症への対策を行いました。	272,800	272,800	R3.11.1	R4.3.31	宮田北学童保育所手洗水栓取替工事を行い、集団感染リスクの低減が達成できました。
14	学童保育所Wi-Fi環境整備工事	新型コロナウイルス感染症等の影響により、小学校が休業になった際に、学童保育所においてもタブレット端末を活用した学習が行えるよう、宮田南、宮田北、光陵学童保育所の3箇所Wi-Fi環境の整備を行いました。	3,297,800	3,297,800	R3.12.1	R4.3.31	学童保育所Wi-Fi環境整備工事を3施設行い、学童保育所においても、タブレット端末を活用した学習ができるように整備しました。
15	光陵小マンホールトイレ購入事業	災害時に光陵小学校を避難場所として開設した際に、トイレ利用者の密を避けるため、マンホールトイレを購入しました。	1,153,900	1,153,900	R4.1.1	R4.3.31	光陵小マンホールトイレ購入し、避難所として利用した際の感染症対策を行いました。
16	庁舎内消毒事業	庁舎内において新型コロナウイルス感染症感染者が確認された際に、庁舎の消毒を行いました。	275,000	275,000	R3.9.1	R3.9.30	庁舎内の消毒業務を委託し、感染症対策を行い、クラスター発生件数を0件に抑えました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
17	ふるさと祭オンライン化事業	感染症拡大に伴い、屋外で行っていた「ふるさと祭」をオンラインで実施することにより、文化活動の継続を図りました。	2,635,105	2,635,105	R3.6.1	R4.1.31	ふるさと祭をオンラインで行い、コロナ禍においても文化活動の継続を図りました。（専用LINEアカウント、ホームページ制作費、コンテンツ制作費、スタッフ人件費）
18	学習ソフト導入事業	GIGAスクール構想に基づき整備したタブレットを活用し、コロナ禍でも効果的な学習を推進するため、市内全小中学校に学習ソフトを導入しました。	5,158,670	5,158,670	R3.4.1	R4.3.31	学習ソフト導入費用 市内全小中学校 コロナ禍においても、効果的学習をすることができました。
19	学習用タブレット端末へのWebフィルタリング整備について	GIGAスクール構想に基づき整備したタブレットを活用する上で、今後の新型コロナの感染状況から、家庭で使用する頻度が増えることが予想されるため、児童生徒の不適切な使用を防ぐため、セキュリティソフトを導入をしました。	4,814,040	4,814,040	R3.10.1	R4.3.31	Webフィルタリング導入することで 児童生徒の不適切な使用を防ぐ事ができました。
20	笠松研修センター網戸整備事業	網戸を設置し施設内の換気を可能とする環境を整備することで、コロナから利用者の安全を確保しました。	614,900	614,900	R3.4.1	R4.3.31	施設内の換気を可能とする環境整備を行い 感染症対策を行いました
21	子育て世帯臨時特別給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子どもたちを支援するため、12月に支給を開始した子育て世帯臨時特別給付金事業の対象外とされた特例給付対象者（80人）に同様に支援を実施しました。	8,300,000	8,300,000	R4.2.1	R4.5.31	令和3年度実績 児童79人 令和4年度実績（繰越分）児童4人に対して、 支援金を支給しました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
22	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症防止のため、市内で延長保育を行っている保育所や学童保育所、子育て支援センターにコロナ対策用の備品等を配備しました。	3,952,558	1,520,558	R3.4.1	R4.3.31	市内保育所・学童保育所・子育て支援センターでの感染防止物品等購入し、感染対策を図りました。
23	公立学校情報機器整備費補助金	(G I G A スクールサポーター配置支援事業) コロナ禍でもG I G A スクール構想を推進していくため、G I G A スクールサポーターを市内の小中学校配置することで、コロナ禍の各学校を支援しました。	3,552,692	1,992,692	R3.4.1	R4.3.31	G I G A スクールサポーターを1名配置しタブレット端末の技術的支援を行い、コロナ禍の各学校を支援しました。
24	疾病予防対策事業費等補助金	(マイナンバー情報連携体制整備事業) コロナ禍での手続きを円滑化するため、予防接種管理システム「健康かるて」に予防接種記録より副本データを作成するパッケージを適用し、中間サーバへ副本データを登録する環境を整備することで、市町村間でデータの共有を行い手続きの円滑化を図りました。	737,000	632,000	R3.11.1	R4.3.31	システム改修を行い、コロナ禍での手続きを円滑にすることができました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
25	疾病予防対策事業費等補助金	（健（検）診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業） 健康診査等の実施機関から提出される健康診査等の結果について、コロナ禍でも円滑な手続きを行うため、市町村が「健康指針」に基づき定める標準的な電磁的記録の形式により受け取ることができるよう、市が保有するシステムを整備しました。	1,155,000	658,000	R3.12.1	R4.1.11	システム改修を行い、コロナ禍での手続きを円滑にすることができました。
26	疾病予防対策事業費等補助金	健康診査等の実施期間から提出される健康診査等の結果について、コロナ禍でも円滑な手続きを行うため、市町村が「健康指針」に基づき定める標準的な電磁的記録の形式により受け取ることができるよう、市が保有するシステムを整備しました。	2,420,000	1,024,000	R3.12.1	R4.1.11	システム改修を行い、コロナ禍での手続きを円滑にすることができました。
27	保育対策総合支援事業費補助金	市内保育所にコロナ対策用備品等を配布し、感染対策を図りました。	2,285,796	1,143,796	R4.3.1	R4.3.31	市内保育所にコロナ対策用備品等配布しクラスター発生件数を0件に抑えました。
28	抗原検査キット購入事業（市内保育所等）	新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあることから、抗原検査キットを購入し、市内の保育園・認定こども園・学童保育所に配布しました。	176,000	176,000	R4.3.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症抗原検査キットを配付し検査を行うことで、施設全体への感染予防に繋がりました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
29	預貯金照会電子化事業	市税滞納者の預貯金照会について、オンライン化により事務処理の迅速化と業務負担の軽減を図るとともに、非接触により新型コロナウイルスへの感染リスクを低減しました。	792,000	792,000	R4.3.1	R4.3.31	システム改修を行い、システムのオンライン化による業務軽減を行い、非接触により新型コロナウイルスへの感染リスクを低減しました。
30	感染症対策用物品等購入事業	消毒機器やパーテーション等を購入することで、通常業務における感染予防に活用しました。	614,189	593,881	R3.4.1	R4.3.31	市役所本庁舎及び社会教育施設の、コロナ対策物品を購入し、感染対策を図りました。
31	抗原検査キット購入事業 (市職員)	新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあることから、抗原検査キットを購入し、市の職員に配布しました。	200,300	200,300	R4.1.1	R4.3.31	市職員に供する抗原検査キット購入し、感染対策を図りました。
32	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化 交付金	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市民からの困りごと相談室を設置し、事務の補佐をしていただいた方の人件費に補填しました。	2,985,622	747,622	R3.4.1	R4.3.31	コロナ禍における市民からの困りごと相談窓口を設置し、事務補佐の人件費に充当しました。